

<p>研修名</p>	<p><b>ひきこもり支援者研修会</b> <b>「ひきこもりのサバイバルライフプラン」</b></p>
<p>講師</p>	<p>ファイナンシャルプランナー 畠中 雅子 氏</p>
<p>開催日時</p>	<p>平成30年9月14日(金) 18:30 ~ 20:30</p>
<p>開催場所</p>	<p>北九州市総合保健福祉センター2階 講堂</p>
<p>参加者数</p>	<p>77名 (内訳: 行政機関、医療機関、教育機関、相談支援機関等の職員)</p>
<p>研修の 内容等</p>	<p>「ひきこもりのサバイバルライフプラン」というテーマに基づき、ひきこもりの相談、支援に携わる方、関心のある支援者の方を対象に研修を実施した。</p> <p>研修では、サバイバルプランを立てる意味、貯金や生活費の確認、生命保険について、兄弟姉妹との連携等、実際の活用例を交えながら、講義形式で学んだ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>参加者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本当にお金のことは大切だと日々感じています。年金や日頃の家事能力向上のことも意識して対応してゆこうと思いました。</li> <li>・当事者の生活を考えると本日の講演のような「リアルな」知識も支援をするうえで必要不可欠だと改めて思いました。</li> <li>・不登校の子どもがそのままひきこもってしまった場合のイメージをお金という視点から理解することができました。</li> <li>・ひきこもり状態を受容し、肯定する支援があることを知り、ひきこもりの捉え方がいかに就労支援し、いかに社会に出て生活してもらおうかしか考えていなかったことに気がつくことができました。</li> <li>・何の打つ手も無いと諦める前に、検討できるものがあるという事が家族の希望になる事もあると思いました。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>